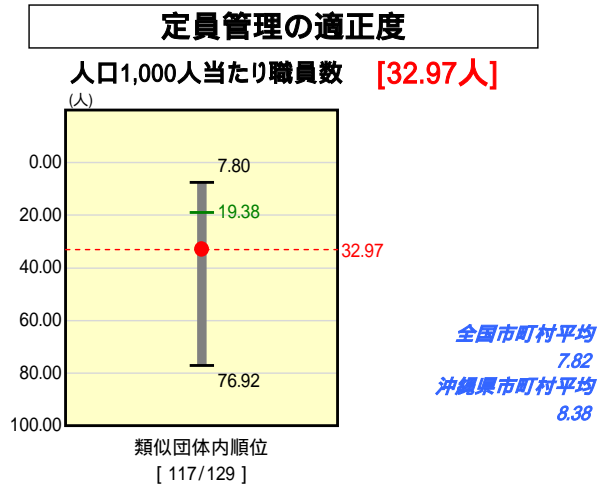
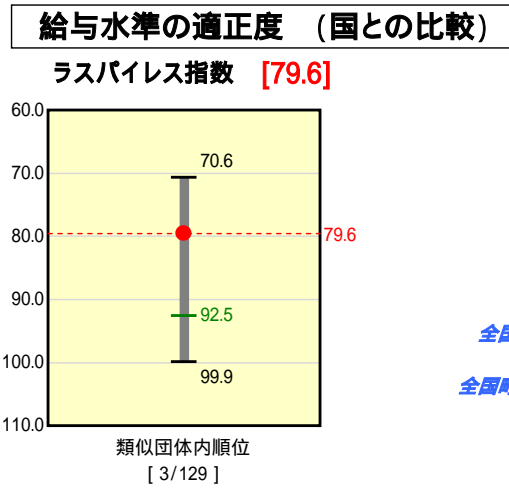
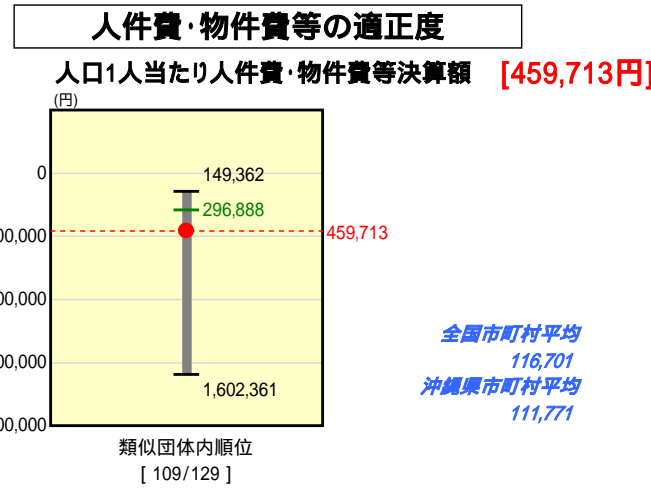
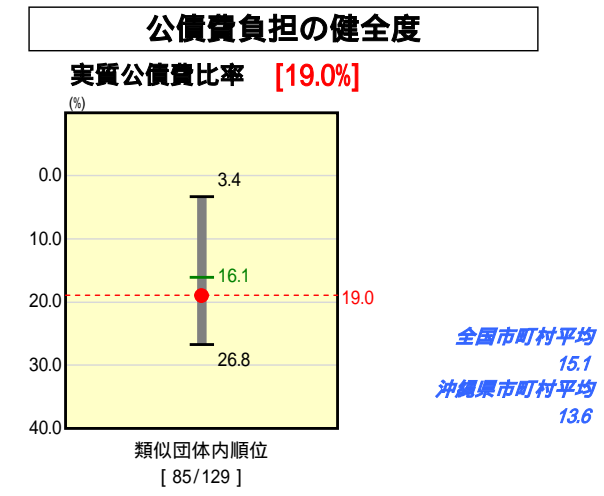
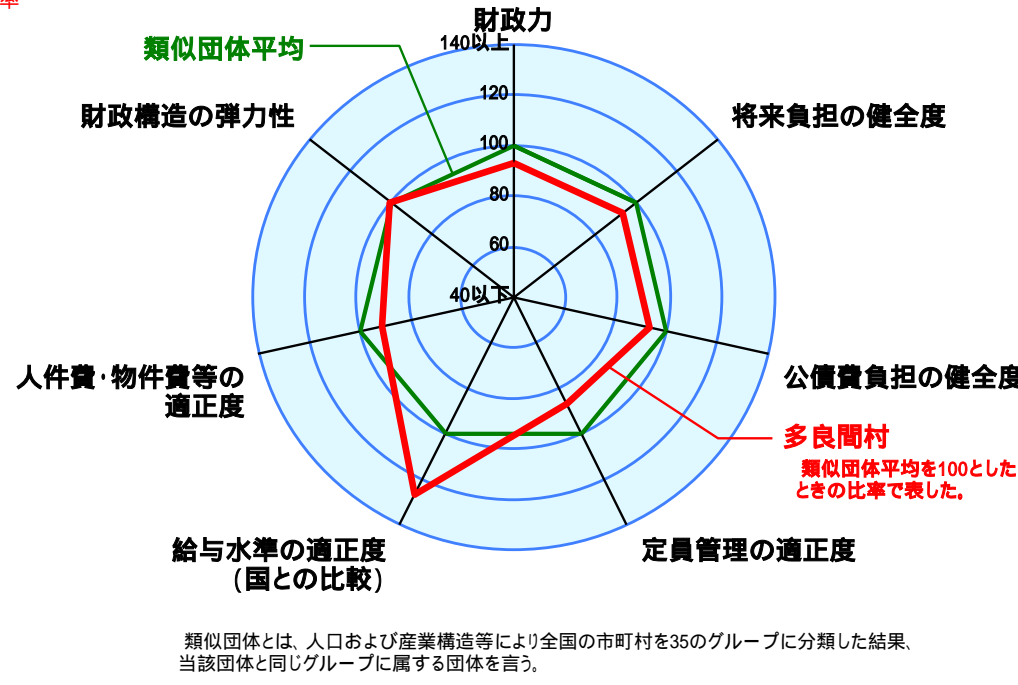
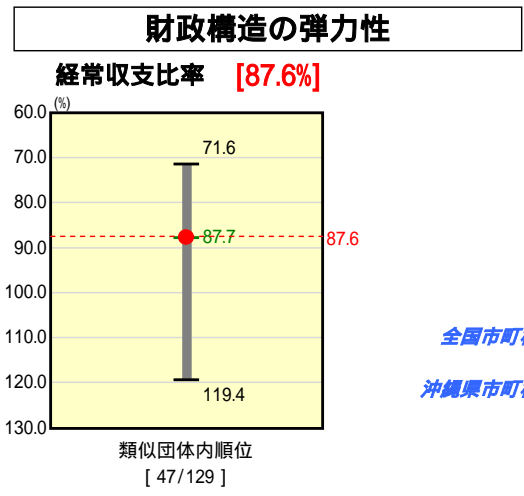
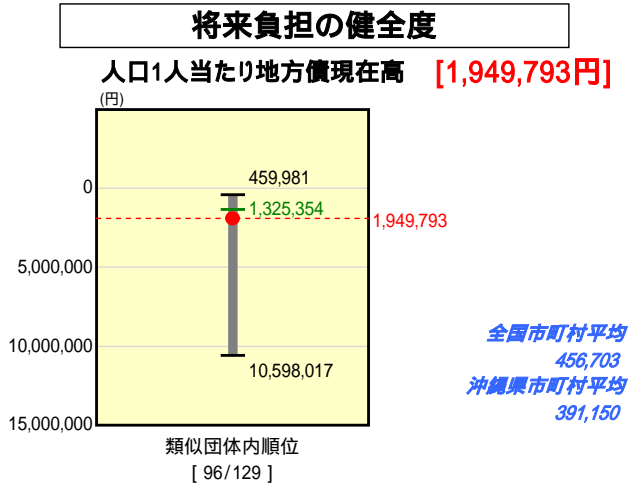
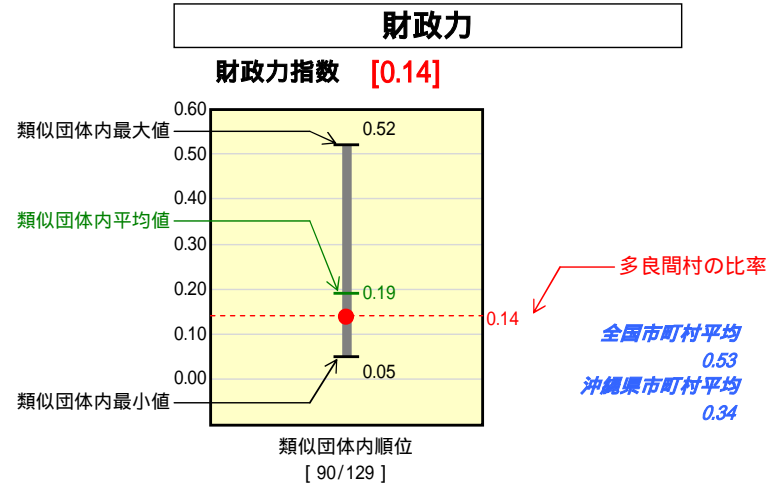


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

沖縄県 多良間村

人口	1,365人	(H19.3.31現在)
面積	21.91	km ²
歳入総額	1,916,517	千円
歳出総額	1,796,859	千円
実質収支	119,076	千円



分析欄

- 財政力指数:** 村内には中心となる産業が少ないこと等により財政基盤が弱く、類似団体と比較すると低い水準にあるが退職者の不補充等による人件費の削減(平成21年度までに11.8%減)等による歳出の削減(平成21年度までに12.9%減)を実施すると共に、税収の徴収率向上対策(平成21年度までに2.5%向上)を中心とする歳入確保による財政基盤の強化を図る。
- 経常収支比率:** 市町村では、75%を上回らないことが望ましいとされているが類似団体平均87.7%に近い数値であり、財政の硬直化が進んでいる状況にある。財政の硬直化を防ぐためには集中改革プランに掲げたとおり、職員の削減による人件費の削減など行財政改革への取り組みを通して義務的経費の削減に努める。
- ラスパイレス指数:** 職員採用時に年齢に応じた職歴加算等が加味されていないため類似団体を下回っている。今後もより一層の給与の適正化を図る。
- 実質公債比率:** 平成11年～13年度にかけて実施した一般廃棄物処理施設整備事業や平成11年～15年度にかけて実施した夢パティオたたら施設整備事業の償還が開始されたことにより前年度より0.4%上昇した。今後は公債費負担適正化計画に基づき村債の発行を抑制し利率の高い資金を年次的に繰り上げ償還(平成18年度14,080千円、平成19年度12,554千円実施)し平成21年度までには2.7%減の17.7%になるように努める。
- 人口1人当たりの地方債現在高:** 類似団体平均を上回っている要因としては、平成11年～13年度にかけて実施した一般廃棄物処理施設整備事業(総事業費13億円うち起債6.5億円)や平成11年～15年度にかけて実施した夢パティオたたら施設整備事業(総事業費5.6億円うち起債4.5億円)によるものであるが今後は、公債費負担適正化計画に基づき新規の地方債の発行の抑制や繰り上げ償還等により類似団体の平均水準になるように努める。
- 人口1,000人当たりの職員数:** 類似団体よりかなり多い状況にある。これは空港管理業務のための職員配置が必要など地理的な要因もある。今後は、集中改革プランに基づき定年退職者(平成21年度までに11%6人削減)の不補充や事務事業の見直し等により適正な定員管理に努める。
- 人口1人当たり人件費・物件費等決算額:** 類似団体に比べて高くなっている要因は、一般廃棄物処理施設や夢パティオたたら施設の運営を直営で行っているためである。今後は民間でも運営可能な部分については、指定管理者制度の導入により委託化を進めコストの低減を図っていく方針である。